

我慢のしどころ

校長 前田 佳弘

昨年の「東小だより」11月号では、「とやまゲンキッズ作戦」の結果から、本校の子供たちが家庭でテレビやゲームに費やしている時間の状況をお伝えし、合わせて子供たちが生活時間をコントロールして家庭学習の習慣を身に付けるようにするためのご協力をお願いしました。

昨年から今年にかけて4回行った「とやまゲンキッズ作戦」における「1日のうちテレビを見たりゲームをしたりする時間」についての回答は、右下の表のような状況です。(表内の数値はいずれも%)

テレビやゲームで1日に3時間を費やすと年間で3時間×365日=1095時間になります。これは、4～6年生の学校での授業時間の1.4倍、1年生では1.7倍です。時間の面からだけで考えても学習への影響が心配です。

	令和2年 6月	令和2年 10月	令和3年 6月	令和3年 10月
1時間より少ない	10.2	11.3	14.2	13.5
1～3時間	62.6	61.7	60.7	59.5
3時間より多い	27.2	27.0	25.1	27.0

より懸念されるのは、昨年から今年にかけて「1時間より少ない」の割合がわずかながら増えているのに対し、「3時間より多い」の割合は常に4分の1以上で「固定化」していることです。

9月17日の教育講演会(保護者の皆様にはオンラインでライブ配信を行いました)で子供たちにお話しいただいた富山大学助教 山田正明先生の調査では、メディアの利用時間が3時間以上の子供は「日中ねむい」「学校の勉強が分からない」「学校に行きたくないと思う」と答える割合が3時間未満の子供に比べて高くなり、「家族との会話がほぼない」「お手伝いを全くしない」と答える子供も多くなり、みられるとのことです。

また、子供のメディア利用が長時間になることと、生活習慣や家庭環境との関係の強さについて、山田先生が「オッズ比」という数値で表した分析(左の資料)によると、もっとも強い関係がみられたのは「母親のネット時間が2時間以上」、2番目は「家庭内でのルールがない」、3番目が「父親のネット時間が2時間以上」でした。一方、朝食欠食・運動不足・夜更かしといった生活習慣との関係の強さは6番目でした。

つまり、生活習慣を正して子供のメディア利用時間を減らそうとしても、その有効性は6番目にとどまり、「保護者がネット時間を減らす」「家庭でのルールを決める」の有効性には及ばないのです。

子供は「大人が気分よくやっていること」には敏感に反応します。ネットやテレビ・ゲームは、大人にとっても気分転換になりますが、大人が楽しげにそれらにふけていけば、子供は同じようにやりたくなります。

しかし、長時間の利用は大人にも子供にもよくありません。ここは、大人の我慢のしどころかもしれません。親子で読書に親しむ、会話を楽しむなど、共に過ごす時間の在り方を工夫されてはいかがでしょうか。

児童の長時間メディアとの関係の強さ(順番)

2019年2月5日付
『北日本新聞』より





1. 母親のネット時間が2時間以上 (オッズ比 2.55)
2. 家庭内でのルールがない (オッズ比 2.41)
3. 父親のネット時間が2時間以上 (オッズ比 2.35)
4. 男子である (オッズ比 2.16)
5. 母親が常勤 (オッズ比 1.96)
6. 児童自身の朝食欠食、運動不足、遅い就寝 (オッズ比 1.79~1.88)

Yamada, et al. J Epidemiol 2018; 28(10):407-13
山田正明, チャイルドヘルス 2018年10月号

5年生宿泊学習

～最高の自分になれるように～

感染症の流行により延期になっていた5年生の宿泊学習を、砺波青少年自然の家で10月26～27日に行いました。両日ともに天候にも恵まれ、楽しみにしていた子供たちは、「協力」「安全」「高学年らしく」の3つの目当てをもち、全力で活動に取り組みました。

イニシアティブゲームの「ウォール」は、垂直にそびえたつ木製の壁を、1本のロープを用いて班員全員が登り切るというものでした。そこでは、互いを尊重し合って作戦を話し合ったり、「大丈夫!」「がんばれ!」と前向きな声を掛けたりする様子が見られました。

どの活動でも温かい場面がたくさんありました。また、時間を守り、約束を守り、高学年らしく過ごす姿も見られました。帰校後の話し合いでは、「協力する力」「考えて行動する力」「チャレンジする力」等、自分や仲間が身に付けた力を自覚し、心の成長を感じる発言が多く聞かれました。

5年生も後半になり、最高学年に向けた準備が始まります。小学校生活で最高の自分になれるよう、日々の授業や生活を充実させて、知・徳・体を磨いていきたいと思えます。



協力してウォールを登る子供たち



ビンゴオリエンテーリングで
相談し合う姿

一生懸命走り抜いた 校内持久走大会

10月28日(木)と29日(金)に校内持久走大会を行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、各学年男女に分かれて行いました。子供たちは、それぞれの目標を達成するために練習の時から真剣に走っていました。本番では、家族の方や見ている子供たちの応援を背に、どの子も一生懸命走っていました。



<低学年>



<中学年>



<高学年>

より魅力的な学校図書館を目指して

本校では、子供たちが読書の楽しさを味わえるような魅力的な学校図書館を目指しています。

学校図書館司書助手の山下先生には、本年度も学習内容や季節に合った本を集めたり、子供たちが興味をもつ、ワクワクするような掲示物を展示したりしていただいています。

また図書委員会も11月より、子供たちに読書の魅力を感じてもらうことをねらいに今年も読書月間を始めました。毎年恒例となりつつある、たくさん読書してくれた子供に渡す「手作りしおり」も、先日、心を込めて制作しました。本の魅力を感じてもらうよう楽しい絵が描かれた、とても素敵な作品に仕上げました。最近では、以前にも増してたくさんの子供たちが、図書室に本を借りに来ています。

本は、読むことの楽しさを味わえるだけでなく、著者の思いと自らの考えと対比しながら読み込むことで、「考える力」を強化します。多くの本を読むことは、いろいろな人の気持ちを考えることにも繋がることでしょう。ぜひこの機会に、ご家庭でも、いろいろな本に親しむとともに読書の魅力を話し合う機会を設けていただきたいと思います。



【12月行事予定】



1	水	全校一斉下校 14:55	授業短縮期間	14	火	清掃強調週間(～17日)
				15	水	
		3年校外学習「南砺警察署・北山田駐在所」		16	木	委員会⑫
2	木	クラブ⑩		17	金	
		123年下校 14:40・456年下校 15:25		18	土	
3	金	全校一斉下校 14:55	授業短縮期間	19	日	
		学校保健委員会 13:00		20	月	保護者会(吉江) 一斉下校 13:30
4	土			21	火	保護者会(山田・北山田) 一斉下校 13:30
5	日			22	水	一斉下校 14:55
6	月	校外児童会 下校指導の日		23	木	一斉下校 14:55
		家庭学習定着週間(～12日)		24	金	2学期終業式 給食最終日 一斉下校 13:30
7	火			25	土	冬季休業開始 ～1月6日(木)
8	水			26	日	
9	木	6年宿泊学習(キゴ山)		27	月	3学期の主な行事予定 1月7日(金) 3学期始業式 1月20日(木) 4,5年スキー教室 1月25日(火) 3,6年スキー教室 3月17日頃 卒業式 3月24日(木) 修了式
10	金	6年宿泊学習(キゴ山)		28	火	
		すこやかデー・ボランティアデー		29	水	
11	土			30	木	
12	日			31	金	
13	月					